

教務旬報

教務通信 第17号 令和3年12月24日

登校日数
159/199

令和3年を振り返って



令和3年の最後の登校日となりました。今年も、コロナ禍で学校生活に大きな影響がありました。みなさんは、この一年を振り返って、どのような事を感じていますか。

年末・年始は一年の節目の時です。良い年が迎えられるように、今年の自分自身を振り返り、良かったことや課題が見つかったことを総括してみましょう。

さて、学習について振り返る材料として、後期中間考査の通知票がもうすぐ届きます。授業でどのような事を学習したのか、再確認してください。ただ単に覚えているが理解していない、理解はしているが身についていない等、学習について気づけるとと思います。

教科書購入費の補助金交付申請手続きについて

現在、5名の意向を把握しております。改めて、以下の申請条件を読み確認しておいてください。

(不明な点は、担任または教務課に相談してください。)

- ◎ 対象は、教科書購入経費(副読本等を除く)です。
- ◎ 就労実績(見込みではなく実績です)に関する条件は以下のとおりです。
「令和3年度において、150日以上かつ500時間以上就労した」(予定や見込みは×)
- ◎ 授業への出席と履修状況が良好であることは絶対条件です。
- ◎ 修得単位数に関する条件は以下のとおりです。
「入学2年目の生徒にあつては14単位以上、3年目以降の生徒にあつては28単位以上修得済」

教科ガイダンスについて

1月6日(木)と20日(木)に、教科ガイダンスを開催します。極めて重要な手続きとなりますので必ず参加して、各教科の話をよく聞いて下さい。内容は、6日(木)が5教科、20日(木)が5教科以外となります。これからどの科目を選択すべきなのか、「2021年度シラバス」で事前にしっかりと学習した上で、各教科の説明を聞くようにしましょう。資料として「2022年度シラバス」が配布されます。各科目の学習内容や履修の順序などが盛り込まれています。どんな科目が取れるのか、どんな事が学べるのかよく考えましょう。このシラバスは、次年度以降の皆さんの学習の指針となるものです。今までのシラバスと合わせて大切に保管するようにしてください。

学校外学修における単位修得の認定願について

霞城学園では授業以外で単位を取得することもできます。その一つが、技能審査です。詳細は、「2021年度シラバス」P.45で確認してください。

みなさんは、漢検(日本漢字能力検定)や英検(実用英語技能検定)と言われる検定試験に挑戦していないでしょうか。このような技能審査に合格して、それに対応する科目の単位を修得していれば、増加単位として単位を認めてもらうことができるのです。もし合格している人がいれば、認定の条件などがありますので、担任の先生に相談してみてください。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。アクセスは以下のアドレスへ<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。